まっすぐ、あなたへ。
埼玉縣信用金庫

News　Release

2022 年 11 月 29 日

埼玉県より感謝状を拝受します
「こども食堂・未来応援基金」への寄附

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市　理事長：池田　啓一）および公益財団法人さいしん福祉財団*1（理事長：橋本　義昭、以下「さいしん福祉財団」）は、2022 年 12 月 1 日（木）、「こども食堂・未来応援基金等への寄附に対する感謝状贈呈式」にて、埼玉県（知事：大野　元裕）より感謝状を拝受いたします。

当金庫とさいしん福祉財団は、2022 年 7 月 11 日、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会と、「ケアラーを支援するための協働に関する連携協定」*2 を締結しております。

当金庫はこの協定に基づき、同日、**ヤングケアラー支援等を行う「こども食堂・未来応援基金」を「さいしん SDGs 私募債」*3 の寄附先に追加**し、2022 年 8 月 25 日の受託分より同基金への寄附を開始しました。

さいしん福祉財団は、**当該協定に基づくヤングケアラー支援の一環**として、2022 年 9 月 2 日、**同基金へ寄附金を贈呈**いたしました。

協定締結により「こども食堂・未来応援基金」への寄附を拡充しています（写真は 2022.7.11 締結式）

このような取り組みに対し、今般、知事より感謝状を拝受するものです。

当金庫とさいしん福祉財団は、引き続き当該連携協定等に基づき、相互に連携および協力を行い、ケアラー支援や子供の居場所づくり活動を通じ、SDGs が目指す「誰一人取り残さない」社会を実現するため活動してまいります。

感謝状贈呈式の概要

日　　時	2022 年 **12 月 1 日（木）14：30～15：00**
場　　所	埼玉県知事公館　大会議室
出　席　者 （一　部）	埼玉県　知事　大野　元裕　様 当金庫　理事長　池田　啓一 さいしん福祉財団　理事長　橋本　義昭

「こども食堂・未来食堂応援基金」について

子供の居場所づくり推進のため、2019 年 5 月に埼玉県社会福祉協議会が設置した基金です。

2022 年 4 月からは、ヤングケアラーをはじめとする困難を抱える子供たちを支援するため、支援内容を拡充しています。

＊詳細は、埼玉県社会福祉協議会のホームページをご参照ください

⇒ https://www.fukushi-saitama.or.jp/site/contribution_77.html

＊1「公益財団法人さいしん福祉財団」

沿　　革	1997 年(平成 9 年)3 月設立、2012 年(平成 24 年)公益財団法人化、創立 26 年目
目　　的	埼玉県内において社会福祉の向上に関する事業を行い、社会福祉の充実に寄与することを目的とする
主たる事業	**介護者リフレッシュ旅行** 家庭内にて高齢者や病気療養者等を介護する方々への慰労と精神的なケアを目的とし、新たな気持ちで介護を続けていただくための支援として実施 **実施実績・・・通算 139 回　参加人員のべ 5,408 名**

＊2「ケアラーを支援するための協働に関する連携協定」

当金庫、さいしん福祉財団、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会の 4 者にて 2022 年 7 月 11 日締結

連携および協力の概要

（1）ケアラー・ヤングケアラーに対する関心と理解を深める啓発活動の実施

（2）ヤングケアラーの支援のため、さいしん SDGs 私募債などを通じた「こども食堂・未来応援基金」への寄附　等

＊3「さいしん SDGs 私募債」

2020 年 4 月より取扱いを開始し、SDGs（持続可能な開発目標）にご賛同いただいた企業さまが私募債を発行する際に、当金庫が受取る手数料の一部（私募債発行金額の 0.1%）を企業さまご指定の団体へ寄附しております。

発行金額	5,000 万円-5 億円（信用保証協会保証付は 5,000 万円- 5 億 6,000 万円）
償還期間	2 年以上 5 年以内（信用保証協会保証付は 2 年以上 7 年以内）
資金使途	運転資金・設備資金
償還方法	期日一括償還または半年毎定時償還
寄附額	発行金額の 0.1%
寄附先	私募債発行企業さまが以下の 5 団体より選択 〇こども食堂・未来応援基金 〇公益財団法人埼玉県スポーツ協会 〇埼玉県新型コロナウイルス感染症対策推進基金 〇埼玉県教育環境整備基金 〇公益財団法人埼玉県看護協会
寄附者	埼玉縣信用金庫 **＊当金庫からの寄附であり、発行企業の寄附金控除対象等には該当いたしません**

本件のお問合せ

埼玉縣信用金庫　営業推進部：鳥羽　総合企画部：吉田

電話：０４８－５２６－１１１１　　URL：https://www.saishin.co.jp